

おきむら

興村脳神経外科クリニック通信



〈第2号〉 H25. 2月

皆様いかがお過ごしですか？ 興村脳神経外科クリニック通信第2号をお届けします。第1号は読んでいただけましたか？ 当院ホームページからも閲覧できますのであわせてご利用ください。《 ホームページアドレス <http://www.okimura-nouge.com/> 》この通信はクリニックスタッフが患者さん、地域の方々と一緒に作り上げていくものだと思います。取り上げて欲しい情報などについて皆様のご意見を承れば幸いです。お気軽にスタッフにお申し付けください。

私興村は子年生まれ(ということは今年で…29歳?41歳?53歳?65歳?77歳?)、大学卒業は昭和の後期です。その頃、私は上司から「医者にとって大切な三つの“イ”」というのを教えられました。とは言ってもその上司も彼の上司から教わったことのようにです。長年、忘れていたのですが、最近何故かふと思い出しました。

——「医者にとって大切な三つの“イ”」

一つめのイは“医”です。患者さんに対して適切な医療を提供できる。これは永遠に必要なイであることは間違いありません。現在も自分の勉強は毎日進行形でなければいけないと思っています。

二つめのイは“衣”です。医者は診察時に白衣を着用してしまうからこそ、白衣以外の身だしなみや態度に気を遣いなさいという教えでした。これは未だに実現できているかどうか甚だ不安です。

三つめのイは“威”です。威というと何か恐ろしいイメージを抱いてしまう方もいらっしゃるかもしれませんが、そうではなく、落ち着いた厳かな診療態度が患者さんに信頼感を与えるという教えだったように思います。患者さんと信頼関係を築くことは重要なのは言うまでもありませんし、自然と落ち着いた厳かなムードを身につけていらっしゃる先生たちを拝見すると羨ましく思う事もあります。でも私には似合わないような気がします。厳かというより和やかでありながら信頼される、そんなクリニック、診察室が私の目標です。

今後とも、クリニックならびにクリニック通信にご指導いただければ幸いです。

興村脳神経外科クリニック

★お知らせ★

3月より、予約診療を開始いたします。受付またはお電話にて日時をご予約ください。詳しくは別紙「予約診療開始のお知らせ」でご確認くださいませ。